

世界人権宣言65周年記念大阪集会

これからの日本と世界の平和と人権を考える

～広島、長崎、沖縄、東日本大震災をふまえて～

講師

大江健三郎さん
(作家)



プロフィール

1935年、愛媛県大瀬村（現在の内子町）で7人兄弟の三男として生まれ、森に囲まれた谷間の村で育った。9歳の時、製紙原料ミツマタの間屋を営んでいた父親が死去した。戦時中は国民学校で国粹主義教育を受けたが、敗戦後、一転して民主主義教育の新制中学校に入学し、価値観の逆転に直面した。こうした、幼少期・少年期の体験が、大江文学の原点になっている。

54年、東京大学仏文科入学。在学中の57年、東京大学新聞に投稿した『奇妙な仕事』で作家デビュー、翌58年『飼育』で芥川賞を受賞し、新世代文学の旗手として脚光を浴びた。60年春、映画監督伊丹万作氏の長女ゆかりさんと結婚。長男が障害を負って生まれたことが大江文学に新たな展開をもたらし、『個人的な体験』『万延元年のフットボール』『洪水はわが魂に及び』『同時代ゲーム』などの作品を次々に発表。多くの代表作は海外で翻訳され、世界文学全体に大きな影響を与えてきた。94年、川端康成に続いて日本人2人目のノーベル文学賞を受けた。

2013年は、世界人権宣言が国連で採択されて65周年の年にあたっています。

日本国憲法をめぐる昨今の議論を直視した時、あらためて、世界人権宣言や日本国憲法が制定された歴史的な経過、これらの中に盛り込まれた基本理念に立ち返り、今後の日本と世界の進むべき方向を考えることが求められています。

とりわけ日本においては、アジア・太平洋諸国の人びとに甚大な被害を与えたこと、広島と長崎に原爆が投下されたこと、沖縄が長らくアメリカの占領下に置かれ現在もお米軍基地が集中していること、さらに、やがて3年を迎えようとしている東日本大震災と東京電力福島第一発電所の教訓等をふまえた考察が必要です。

このため、世界人権宣言65周年記念大阪集会では、ノーベル賞作家であり、9条の会を主催する大江健三郎さんをお招きして、これからの日本と世界の進むべき方向を考えます。皆様方のご参加をお待ちしています。

2013年

12月10日(火)

午後1時30分～3時45分

【会場】大阪府立労働センター（エルおおさか）エル・シアター（大阪府中央区北浜東3-14）

【参加資料代】3,000円（関連書籍代等を含む）＊学生1,500円

【主催】世界人権宣言大阪連絡会議 【後援】反差別国際運動日本委員会（IMADR-JC）

これからの日本と世界の平和と人権を考える

～広島、長崎、沖縄、東日本大震災をふまえて

司 会

友永 健三 (世界人権宣言大阪連絡会議事務局長)

主催者挨拶

上杉 孝實 (世界人権宣言大阪連絡会議代表幹事)

講 演

大江 健三郎 (作家)



世界人権宣言
大阪連絡会議

【参加申込方法】

世界人権宣言大阪連絡会議事務局へ
お申込みください。

〒552-0001
大阪市港区波除4-1-37
部落解放・人権研究所内

TEL&FAX

06-6581-8705

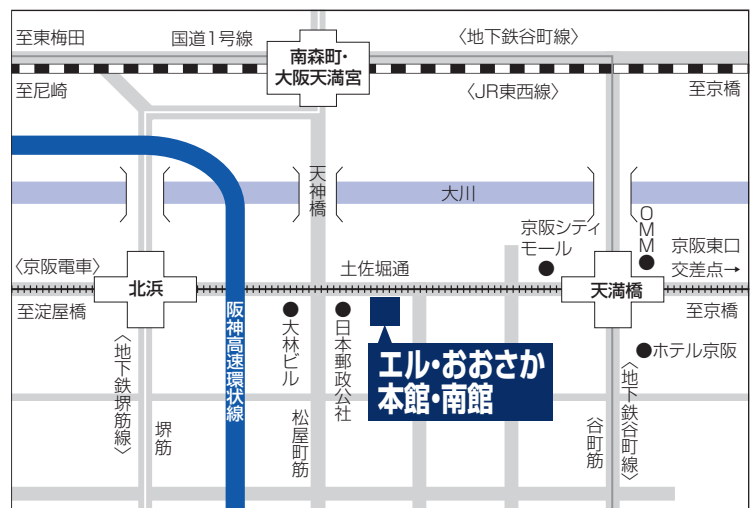
E-mail

udhr@blhrri.org

*手話通訳が必要な方は11月26日(火)
までにご連絡ください。

【定員】800名(申込先着順)

ACCESS



- ・京阪・地下鉄谷町線「天満橋駅」より西へ300m、「北浜駅」より東へ500m
- ・地下鉄御堂筋線「淀屋橋駅」より東へ1200m
- ・JR東西線「大阪天満宮駅」より南へ850m

世界人権宣言大阪記念集会とは

1982年、国連は翌1983年に向けて「世界人権宣言35周年記念行事」に関する総会決議を行いました。決議では加盟国政府のみならず、非政府組織に対しても世界人権宣言35周年を記念して、その普及に向けての取り組みを呼びかけました。これを受けて、日本では各地で記念行事が開催され、大阪においても人権擁護団体を始め、労働・経済・行政・教育などの団体によって世界人権宣言35周年大阪実行委員会が結成され、12月10日に記念集会を開催しました。以来毎年、国内外からゲストを迎えて、12月10日の人権デーを中心に差別撤廃・人権確立をテーマに集会を開催しています。

世界人権宣言大阪連絡会議とは

世界人権宣言大阪連絡会議は、世界人権宣言35周年大阪実行委員会が発展させ、世界人権宣言の精神を普及・宣伝するとともに、その実現に向けて様々な活動を展開するために、1984年3月に結成され、2013年には設立30周年を迎えた民間団体です。現在、人権問題を中心に月一回(8月を除く)の学習会の開催と隔月のニュースの発行、5月の憲法週間と12月の人権週間に啓発ポスターの作成、12月の人権週間に記念集会を開催、国連が採択した人権関係諸条約の批准促進と国内での具体化を求めた取り組み、韓国・光州広域市の人権団体との交流事業などの活動を展開しています。

2013年9月末、大阪連絡会議には63団体、18大学、51地域連絡会議が参加しています。